

「6/12(土)、13(日)の早期週末限定開園 第2週の見どころをご紹介します。」

週末限定早期開園日の第2週目が12(土)・13(日)がに開催されます。花数は少ないながらも好評だった第1週に続き、例年6月中旬の開園時には見ごろを過ぎてしまいがちな、花期の早い貴重な種類の高山植物をキレイな時期に見ていただくというこの企画。園内の様子にも若干の変化があり先週とは違う一面も見せてくれそうです。

「学芸員とまわる雪解け直後の高山植物園ツアー」などイベントも開催！詳しくは公式 Web で！！



ウルップソウ

6/9 撮影

◇白馬連峰高山植物生態園モデル山頂付近◇

北アルプスの一部と北海道、八ヶ岳のみに自生する希少種。立派な花が増えていて見ごろです。



サンカヨウ

6/9 撮影

◇白馬連峰高山植物生態園ブナ林付近◇

濡れると透明になる事で有名な花。広場でも開花数が多くなり見ごろです。

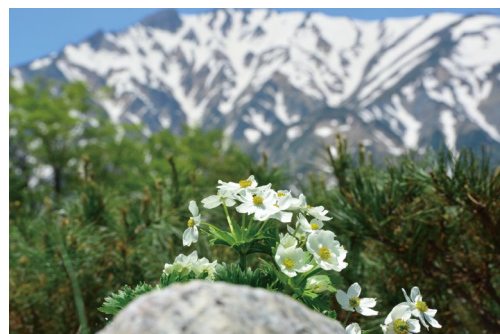


シラネアオイ

6/9 撮影

◇白馬連峰高山植物生態園ブナ林付近◇

花数が多く見ごろです。主張し過ぎない色合いは和を感じさせます。白花がたまにあります。



ハクサンイチゲ

6/9 撮影

◇白馬連峰高山植物生態園モデル山頂付近◇

多数の開花があり今が見ごろです。北アルプスが背景の写真が撮りやすい。

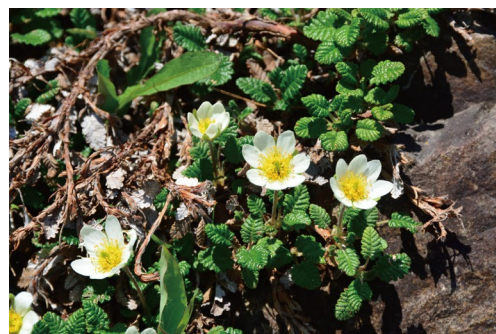


コマクサ

6/9 撮影

◇白馬連峰高山植物生態園モデル山頂◇

花がいくつも見られるようになりました。大群生はまだ先ですが楽しめます。



チョウノスケソウ

6/9 撮影

◇白馬連峰高山植物生態園モデル山頂◇

なかなか見る事の出来ない高山植物。カワイイ白い花をまだ見る事ができます。



ミズバショウ

6/9 撮影

◇アルプス平自然遊歩道◇

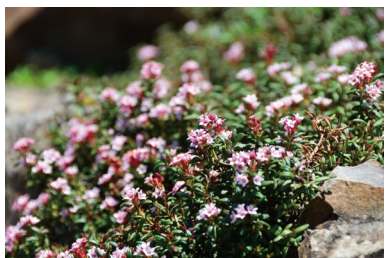
残雪の解けた所から次々に開花していて今週も見ごろが続いています。



イワウメ

◇白馬連峰高山植物生態園の池（まだ水は無し）を見下ろす岩場付近◇

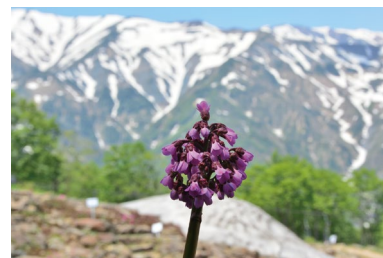
それぞれ花は小さいですが見ごたえあり。注目は花期の短いイワウメです。



ミネズオウ



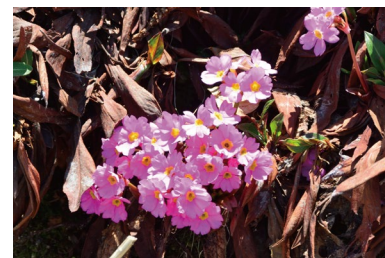
コメバツガザクラ



ヒマラヤユキノシタ

◇スイスアルプス・ヒマラヤエリア◇

外国の花、濃いピンクの花がキレイで北アルプスの景観に映えます。



ヒマラヤサクラソウ



オオバキスミレ

◇山の花エリア◇

黄色い群生が目立っています。



チングルマ

◇白馬連峰高山植物生態園モデル山頂◇

小さな群落から咲き始めています。



キヌガサソウ

◇白馬連峰高山植物生態園ブナ林◇

個性的な白い花が咲き始め。



ミヤマオダマキ

◇高山の花エリア上部◇

まとまって開花しています。



タカネキンポウゲ

◇アルプス平広場◇

国内では白馬岳固有の絶滅危惧種

アルプス平自然遊歩道

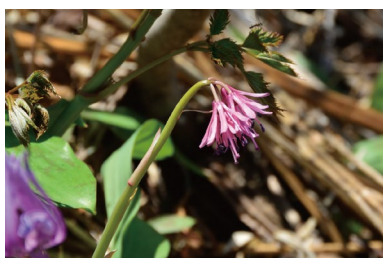
(2021/6/9 撮影)

手を入れていない自生植物が見られる気軽に歩ける遊歩道。上記のミズバショウもここです。

※小遠見山方面へは登山装備で。



タテヤマリンドウ



ショウジョウバカマ



カタクリ



タムシバ

白馬五竜高山植物園は標高1515mの山の上にあります。麓のエスカルプラザからゴンドラ乗車で約8分。山の上の園内を楽に移動できるリフトも運行(6/26～10/10のみ)

●8人乗りゴンドラ 五竜テレキャビン往復
大人2,000円 (※7/10～8/22は2,200円)
小人1,000円 (※7/10～8/22は1,100円)

●テレキャビン往復+展望リフト
大人2,400円 (※7/10～8/22は2,600円)
小人1,200円 (※7/10～8/22は1,300円)

※入園料はゴンドラ料金に含まれています。

●営業日 6/5・6、12・13、6/19～10/24

※リフトは6/26～10/10

●運行時間 8:15～16:00(下り最終16:30)

※リフトは8:25～16:00(下り～16:15)

白馬五竜高山植物園 & エスカルプラザ

TEL 0261-75-2101

<http://www.hakubaescal.com>

